==◎福祉政策動向（速報）【全社協 政策委員会】2013. 1. 16（水）==

◆この速報は、政策委員会委員・幹事、都道府県・指定都市社会福祉協議会、関係部・所長・広報室員に配信しています。

○「社会保障審議会生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会（第11回）」を開催

1月16日に、社会保障審議会生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会（第11回）が開催され、これまでの議論を踏まえ起草委員によりまとめられた報告書案について検討が行われた。

次回部会は1月23日に開催され、報告書の取りまとめが行われる予定。またこれに基づいて、今後、生活困窮者支援に関わる法律案の作成作業がすすむ見込みである。

第11回特別部会（第11回）資料

⇒ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002sr2w.html>

○平成24年度補正予算案 閣議決定される

11月15日に平成24年度補正予算案が閣議決定された。厚生労働省は、「成長による富の創出」「復興・防災対策」「暮らしの安心・地域活性化」の三分野を重点とする緊急経済対策関係で7,034億円、基礎年金国庫負担割合2分の1の維持等で2兆5,164億円、合計3兆2,198億円規模の施策を盛り込んだ。

安心こども基金により、保育士・保育所支援センター、保育士養成施設入学者に対する修学資金貸付の新設があげられている。

福祉関係の主な予算は次の通り。

第2 「復興・防災対策」関係

○社会福祉施設の耐震化等整備の推進 143億円

○災害時における在宅障害者の避難スペースの整備 16億円

第3 「暮らしの安心・地域活性化」関係

【雇用関係】

○若年者への人材育成の推進 600億円

【福祉関係】

○待機児童解消のための保育士の確保 438 億円

(安心こども基金の拡充)

○保育や地域の子育て支援の充実等 118 億円

○児童養護施設等の家庭的養護への転換 4.1 億円

平成 24 年度厚生労働省補正予算案の概要

⇒ <http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/12hosei/dl/12hosei.pdf>

○平成 25 年度予算案は、今月末までに閣議決定される見込み